

# 「ふくやま」と名の付くばら

‘ローズふくやま’をはじめ、‘プリンセスふくやま’‘ラブリーふくやま’など、品種ごとの可愛らしい名前が付けられています。公園や道路沿いなど、市内の様々な場所で見ることができます。

ローズふくやま



1986年、市制施行70周年を記念し、「ふくやま」と名のつくばら第1号として‘高雄’と‘プリスタイン’を組み合わせて誕生。明るいピンク色。名前は広く市民から募集。

ビューティフルふくやま



1987年、‘ロクレア’と‘アルファー’という2つの品種を組み合わせて誕生。赤い(明るい朱色)大輪のばらです。

プリンセスふくやま



1990年、(一社)福山青年会議所30周年を記念して、‘フロージン’と‘金閣’という2つの品種を組み合わせて誕生。黄色の大輪のばらです。

スマイルふくやま



2001年、市制施行85周年を記念して、ニュージーランドでつくられた‘レーゲンスベルグ’という品種のばらを自家交配して、市が開発した薄桃色のオリジナルミニばらです。

チャーミーふくやま



2004年、‘レーゲンスベルグ’と‘レッドメイアンディナ’という品種を組み合わせて、市が開発した鮮橙赤色のミニばらです。花弁の数は55~60枚で、花壇や鉢植えで楽しめます。

ラブリーふくやま



2004年、‘レーゲンスベルグ’と‘オレンジジュエル’という品種を組み合わせて、市が開発した鮮赤色のミニばらです。花弁の数は45~50枚で、花壇や鉢植えで楽しめます。

アニバーサリーふくやま



2006年、福山ばら会創立50周年を記念して、‘サスペンス’と‘レッド・ひろしま’という2つの品種を組み合わせて誕生した、混色(黄クリームに紅のぼかし)の大輪のばらです。

福山城



2011年、市制施行95周年を記念して、ばらオーナー会から寄贈されました。‘紫雲’と無名実生を交配させて誕生した、紫がかった淡いピンク色の大輪のばらです。

ウルヴァリン：FUKUYAMA



2013年、ハリウッド映画「ウルヴァリン：SAMURAI」の福山での撮影と、主役「ウルヴァリン」に本市初の観光大使を委嘱したことを記念して誕生。‘コルトゥレック’と無名実生を交配させた、鮮やかで深みのある赤色の大輪のばらです。

ローズマインドふくやま



2016年、市制施行100周年を記念して、‘アイスバーグ’と無名実生を交配させ誕生した、カップ咲きの白色の大輪のばらです。愛称は全国から公募し、市民投票により決定しました。「思いやり、優しさ、助け合いの心」を表すローズマインドが名前になりました。

ニコライ バーグマン ふくやま ローズ



2018年、福山市とばらのまち福山PR大使でフラワーアーティストのニコライ・バーグマンさんとのコラボレーションにより誕生しました。上品な淡いラベンダー色の大輪種で、透き通った強い香りが特徴のばらです。

世界バラ会議福山大会2025記念ばら



2025年、第20回世界バラ会議福山大会を記念して開催した‘ばらの新品種国際コンテスト’で大会記念ばらに決定したばら。愛称は公募で決定予定(2025.11募集開始)。オレンジにピンクの覆輪で、病害虫に強く、開花連続性が高いばらです。

福山市長賞受賞ばら



2025年、第20回世界バラ会議福山大会を記念して開催した‘ばらの新品種国際コンテスト’で福山市長賞を受賞したばら。愛称は公募で決定予定(2025.11募集開始)。クリーム・イエローで病害虫に強く、香りも高いばら。花枝も長く伸びない品種です。